

バイオマス利用

メタン発酵システム

実績 生活協同組合コープこうべ 殿 (平成15年12月)

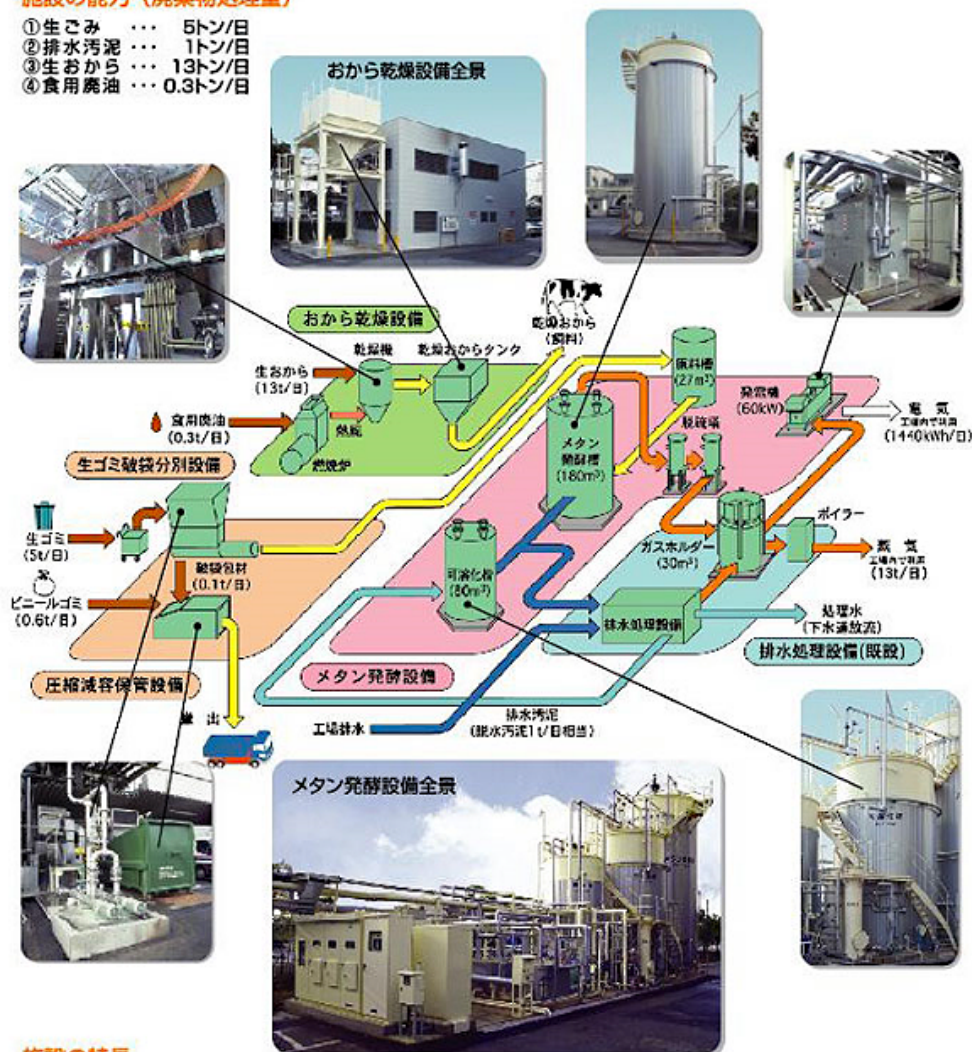
平成14年度生産振興総合対策事業 食品リサイクルモデル緊急整備事業

食品廃棄物処理設備 (パメディス)

納入先: 生活協同組合コープこうべ六甲アイランド食品工場

施設の能力 (廃棄物処理量)

- ① 生ごみ … 5トン/日
- ② 排水汚泥 … 1トン/日
- ③ 生おから … 13トン/日
- ④ 食用廃油 … 0.3トン/日



施設の特長

- ① パン・和菓子・豆腐などの食品廃棄物(生ごみ)と排水汚泥を温式高温(55℃)にてメタン発酵し、バイオガスを回収します。
- ② バイオガスからガスエンジン発電機により1,440kWh/日の電力を作り、食品工場内で有効利用しています。また、余剰バイオガスはボイラーにより13トン/日の蒸気を作り、食品工場内で有効利用しています。
- ③ 廃棄物を焼却・埋立て処分せず、電気や熱エネルギーに再利用する省エネルギーでクリーンな地球に優しい設備です。
- ④ 生おからは食用廃油を燃料に再利用して、保存性の高い乾燥飼料を製造販売しています。
- ⑤ 廃棄物のリサイクル率96%と、産業廃棄物処分費の90%削減(8,700万円/年)ができました。(2002年度実績)